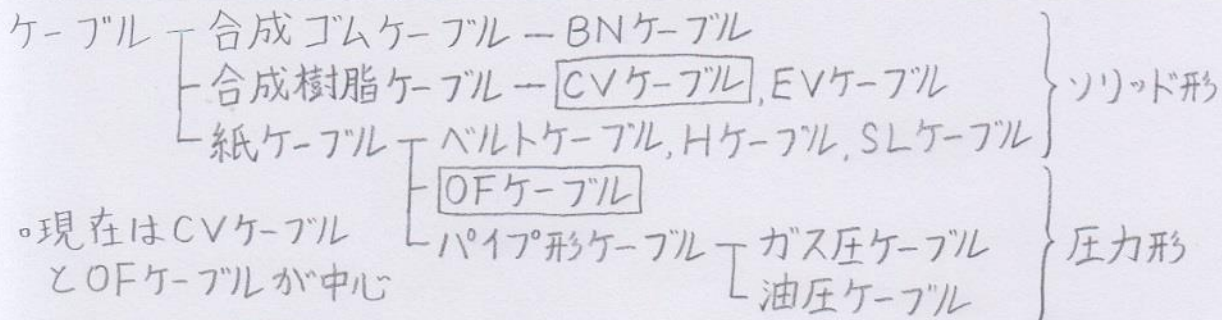


208. ケーブルの種類



分類	種類	使用電圧[kV]
ソリッド形	合成ゴムケーブル	33以下
	合成樹脂ケーブル	154以下
	ベルトケーブル	11以下
	Hケーブル	33以下
	SLケーブル	
圧力形	OFケーブル	66以上
	パイプ形ガス圧ケーブル	
	パイプ形油圧ケーブル	

① ベルトケーブル

導線上に絶縁紙を巻き、単心は1条、3心は3条、介在物と共に円形により合わせ、さらに絶縁紙(ベルトという)を巻いた上、コンパウンドを含浸して鉛被を施す。
・鉛被を保護するため、必要に応じて外装を施す

② Hケーブル: ベルトケーブルの特性を良くするため、導体に絶縁紙を巻いた線の外周に金属化紙、または銅テープの遮へいを施したもの

③ SLケーブル: Hケーブルの金属化紙の代わりに鉛被を施したもの。22~33kV級に多く用いられて来た

④ 油入(OF)ケーブル: 大気圧以上の圧力を持った、粘度の低い鉱油を用いて空げきの発生を防ぎ、絶縁耐力の強化を図ったもの。許容電流が大きい。漏油した場合でも警報装置により絶縁破壊する前に発見でき、信頼性が高い。給油設備などが必要になる

⑤ パイプ形ケーブル: ケーブル線心3条を鋼管に収め、高圧のガスまたは油を圧入したもの。66kV以上に使用されるガス圧ケーブルは窒素ガス、油圧ケーブルは絶縁油を圧入

⑥ 合成ゴム(BN)ケーブル: 絶縁物にブチルゴム、保護被覆にクロロプレンを使用したケーブル。あまり使われなくなった



次回説明し
CVケーブル

地中電線
路にはケ
ブルが使
われるの
よね

